

小型EVバス ECITY L6を環境イベントに出展しました

環境イベント『環境フェス～イオンモール浦和美園から広がる環境の輪～』にて

株式会社オリジン（本社：埼玉県さいたま市）ブース内に小型 EV バス『ECITY L6』を展示いたしました。

本イベントでは、株式会社オリジンのブースにおいて EV バスを展示するとともに、同社が開発した可動式急速充電器「POCHA+（ポチャプラス）」を接続したデモ展示を実施。

「POCHA+」は設置場所の柔軟な変更が可能な急速充電ソリューションであり、充電インフラ整備の選択肢として期待されています。EV バスと充電設備をあわせて展示することで、来場者の皆さまに電動モビリティの活用イメージをより具体的にご紹介させて頂きました。

『環境フェス～イオンモール浦和美園から広がる環境の輪～』は、地域住民の皆さまに環境問題や持続可能な社会づくりについて理解を深めていただくことを目的としてイオンリテール株式会社とさいたま市の共催で、昨年より始まった環境イベントです。当社は EV バスの実車デモ展示を通じて、環境負荷低減に貢献するモビリティ技術への理解促進を図るとともに、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを広く発信してまいります。

令和 8 年 8 月 31 日

アルファバスジャパン株式会社



小型バス『ECITY L6』(29 人乗り)



EV バス（L6）から急速充電器 Pocha+を経由しスポットクーラーへ給電中の様子

オリジン社製 Pocha+の特徴

1 台二役の進化型 可動式 EV 急速充放電器。日常は、15KW の急速充電器（三相 200V 電源が必要となります。）として、また EV バス等のバッテリーに蓄えた電力を停電時には、エアコン、ポンプ、冷蔵・冷凍庫などの重要機器へ供給、災害発生時には、避難所、公共施設などへ供給する BCP 用途として期待されています。